

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	5	0	基準を満たしているが、利用者の相性などで、居場所を分けているため、手狭感があったので、机の配置を工夫した。 やりたいことをするための部屋は十分な管理(安全のため)が必要。
	2	職員の配置数は適切であるか	10	3	0	基準を満たしているが、働きやすいように、配置を工夫していきたい
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1	0	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	11	0	毎日のミーティングで話をしているが、シフトの関係で不在の職員とも、ミーティングノートでの共有を進めている 振り返りをしているが、次に活かされないことがある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	9	0	昨年のアンケート結果を参考に、日頃より保護者と連絡帳や送迎時などでコンタクトを取り、意向の確認に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	3		アンケート結果は、HPに公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	8	4	外部評価実施を検討する 外部評価をしていないので、評価してもらう。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	1	1	年1回以上、外部研修に参加している 学童のための研修に参加していない。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	5	0	作成した、個別支援計画を職員間で、共通認識していくよう努めている
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	11	1	個々の状況に対応している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	1	12	0	ミーティング等で、意見交換しながら、プログラムを検討している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	8	2	利用者の意見を取り入れたり、利用者さんの状態に応じたプログラムを工夫している 個別にはあっていると思うが、固定化している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	0	13	0	その日の状況に応じて、対応している
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	8	0	個別に対応している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	7	0	朝のミーティングは実施しているが全員が揃っていないため、勤務時間が異なる職員間でも打ち合わせや、情報共有を心がける
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	8	0	気づいた点がある時に、支援の振り返りをし、改善点などについて話し合いをしている

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	4	0	細かいことでも、記録を残すようにしている 記録はされるが、改善まではいかないことがある。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	5	0	モニタリング記録をスタッフで共有していく
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	1	12	0	ガイドラインの理解を図る
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	8	0	機会があれば、出席している。会議が開 催されない時は、電話で連絡を密にしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	12	1	0	必要に応じて連携している
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	13	0	現在利用はない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	12	1	現在、該当する利用者はおられないが、必要に応じて実施する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	12	0	現在、該当する利用者はおられないが、必要に応じて実施する
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	12	0	必要に応じて、連携していく
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	7	2	職員の子ども(子・孫連れ出勤)が日常的に利用しているため、交流があるが、コロナ禍で減少している。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	10	2	なるべく参加していくよう心がける
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	5	0	連絡帳での情報交換や、送迎時や電話連絡などで、いつでも話ができる体制である
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	11	1	保護者の思いを聞きながら、関わり方について話をしている	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	9	3	1	利用開始時に説明している
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11	1	1	相談があった時には、保護者の話をじっくり聞き、できる範囲で助言させていただき、適宜、担当機関へつないでいる。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	10	1	保護者会等の必要性を検討していく

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	3	0	意見があれば話を聞き、可能な範囲での対応をしている 苦情解決について手順を定めている 要望に関しては、今後改善できるよう職員間で話し合いを行っていく
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	1	0	なごなるの家だよりを発行している
	35	個人情報に十分注意しているか	12	1	0	個人情報保護について定めている 写真のHP公開等は、意思確認している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	12	1	0	連絡帳での情報交換や、送迎時や電話連絡などで、いつでも話をきける体制である
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	9	1	コロナ禍で、今年度は、交流を控えた
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	9	4	0	不足しているマニュアルを整備する
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	4	0	防火訓練を定期的実施している。防災訓練を計画していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	4	1	研修に参加した職員からの伝達研修(報告)を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1	12	0	現在、拘束は実施していないし、拘束の実施を予定していない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12	1	0	保護者からの情報に基づいて対応している
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11	2	0	ミーティングで記録を共有している ミーティング時にいない職員には、記録を回覧している